

# いやしの湯と、緑の森、 のどかな田園風景 東北はRV泊パラダイス



山形県

## RVパーク高島ふれあい市

住所：山形県東置賜郡高島町大字高島3704-1 ☎ 080-1834-8350

### 商店街のど真ん中にあるRVパーク

高島町にある「昭和縁結び商店街」のど真ん中にあるRVパーク。街中というアクセスの良さはもちろん、「昭和ミニ資料館」、「勢至観音様（縁結びの仏様）」、「旧高島駅舎」などの見所があり、近くには国内でもまれな犬猫を祀った神社「犬の宮」、「猫の宮」、さらには「高島ワイナリー」、「浜田広介記念館」、「亀岡文殊」など訪れて損のない名所が盛りだくさん。最寄の入浴施設名「むくどりの夢館・温もりの湯」まで約8km（車で約8分）。お風呂の入浴時間は7:00～20:00。料金は300円。



#### Data RVパーク高島ふれあい市

利用料金=1泊2,000円、駐車スペース4台（3m×6m=3台分 / 3m×12m=1台分）。チェックイン15:00～19:00、チェックアウト翌日8:00～10:00。積雪のため12月1日より3月31日まで休業。



山形県

## RVパークエビスヤ

住所：山形県東置賜郡高島町大字高島812-1 ☎ 0238-52-0013

### 本格旅館の極上料理を堪能

「RVパークエビスヤ」は旅館業がメインであるため、朝晩の食事が充実しているのが特徴。特に山形牛（米沢牛）を使った料理が絶品だ。夏と冬の寒暖の差が大きい地域で育つ牛は肉質がきめ細やかで、とろけるような旨みを醸し出す。事前に申し込みれば、この山形牛を使ったすき焼きなどの料理が堪能できる。野菜類も近隣の農家から良質な野菜を直接仕入れているため栄養価も高い上に美味。女将がナチュラルフード・コーディネーターの資格を持っているので、料理の味と質は万全だ。商店街が近くにあり、居酒屋探訪なども楽しめる。お風呂は貸切り制で、利用時間は朝5時～夜12時の間で要相談。ただし、宿泊客が少ないときは比較的自由に入浴時間を選べる。シャンプー、ボディソープも完備しているので手ぬぐいひとつで入れる。窓の外は四季折々に美しさを変える日本庭園が広がり、心身ともに癒される。



RVパークの駐車スペースは2台。予約は原則不要だが、事前に連絡を入れておけばスペースを確保することは可能。24時間使えるトイレも用意されている。

Data RVパークエビスヤ 利用料金=1泊1,000円、チェックイン15:00、チェックアウト10:00、電源1時間100円、ゴミ処理500円。

### 犬の宮でペット詣で



「RVパークエビスヤ」から1.4km程度（車で10分）のところに、日本でも珍しい犬と猫を祀る「犬の宮」、「猫の宮」がある。神さびた風情の漂う苔むす階段を登っていくと、なんとも愛嬌のある狛犬（こまいぬ）の石像が出迎えてくれる。猫の宮はそこから100mほど北側にあり、それぞれ愛犬・愛猫の供養や健康祈願で訪れる人が多い。

Data 犬の宮・猫の宮 住所：高島町高安910。JR高島駅から車20分。高島町役場から徒歩20分。

### 高島ワイナリー

エビスヤから近い高島ワイナリーではワインの製造工程を見学できるほか、レストランも完備。売店ではワインのテイスティングができる。



#### Data 高島ワイナリー

住所：山形県東置賜郡高島町大字糠野目2700-1 ☎ 0238-57-4800 年末年始を除き年中無休。

# RVパーク毛馬内七滝温泉

住所：秋田県鹿角市十和田毛馬内字前館53-7  
 ☎ 0186-30-3230（木曜定休日以外 6:00～21:00）



お風呂は広めの内湯と露天風呂。お湯はさすがに濁りのあるいかにも温泉らしいお湯。露天風呂からの景観がまた見事だ。

## “山の湯”の風情を楽しむ

RVパーク毛馬内七滝温泉は、岩手との県境に近い鹿角市に位置し、東北道の十和田ICから3～4kmというアクセスに恵まれた場所にある。その北にある小坂ICからも7～8km。十和田湖、八幡平などの観光地も約1時間圏内。東北観光の拠点として申し分ない場所に位置している。自然の香りが漂う木造の建物を眺めていると、山の中に建つ隠れ里を訪れた気分になる。



### Data 毛馬内七滝温泉

入浴料は大人350円。  
 利用時間は6:00～21:00。  
 木曜定休。  
 泉質はナトリウム、カルシウムを含んだ硫黄塩泉。

## 電源代は500円

キャンピングカー専用の駐車スペースは2台。エリアの横には「RVパーク毛馬内七滝温泉」という案内板があるが、その素朴な手作り看板からオーナー夫妻の純朴で温かい人柄が伝わってくるようだ。とにかく車中泊500円。電源500円。温泉入浴料350円というのは安い。ちなみに、ゴミ処理は指定のゴミ袋に入れるだけで無料。少し離れたところには屋根付きの東屋（休憩場所）があって、その水道設備を利用して給水も可能。食器洗いなどもできる。東屋の反対側には、RVパーク利用者が夜間でも使えるトイレがある。

日帰り入浴の客が途絶える夜になると本当に静か。その静けさと空気のきれいさが都会人にとっては値（あたい）千金。オーナーの斎藤ご夫妻の人情味あるキャラクターにも癒やされる。



### Data

#### RVパーク毛馬内七滝温泉

利用料金＝1泊500円（電源使用料500円）、チェックイン当日15:00、チェックアウト翌日14:00。ゴミ処理無料。原則として予約は不要。台数2台。

# RVパークいこいの森

住所：福島県耶麻郡北塩原村大塩手代森8512-16  
 ☎ 0241-33-2866 または 0241-33-2200

## 裏磐梯の山々を望む

「RVパークいこいの森」があるいこいの森グリーンフィールドは、裏磐梯の山々を望む絶好の場所に位置している。水車を回しながら流れる川水はそのまま天然の飲料水（減菌済み）となり、ラビスパ、いこい森を潤している。夜は満点の星を眺め、朝はカッコーの声で目覚めるという、まさに大自然の懐に抱かれた保養施設だ。磐越自動車道・猪苗代ICから国道459号線経由で30分。喜多方市内から国道459号線経由で20分とアクセスも良好だ。



### Data

利用料金1泊1,700円。営業期間は4月下旬～11月上旬。チェックイン当日13:00～チェックアウト翌日11:00、ペット連れ＝不可、温泉「ラビスパ裏磐梯」は火曜休館

### column

## キャンピングカーに電源が取れると何が可能か

キャンピングカーはエンジンを切った後も照明器具を使ったり、冷蔵庫を駆動できる。それはサブバッテリーを搭載しているからだ。サブバッテリーは走行していれば充電できるが、走行せずに電気を使い続けると空になってしまう。またサブバッテリーだけでは電子レンジ、室内用エアコン、電磁プレートなど消費電力の大きなものは使用できない。中にはインバーターを介してごく短時間使えるものもあるが、基本的には不可能と考えた方がよく、使ってもリスクが伴う。しかし、RVパークで100VのAC電源を借りて車に接続すれば、それらの電化製品も使えるようになる。ただし供給アンペア数が少ない場合は製品の使用に支障が出るので、電源を借りる場合はアンペア数を確認した方がいい。30アンペアが確保されていれば万全だ。



ほっこり

# 東北のRVパーク

東北編



青森県

## RVパークアップルランド

住所：青森県平川市町居南田166-3  
☎ 0172-44-3711 受付時間：9:00～21:00

### 津軽観光の拠点となる 温泉付きRVパーク

「南田温泉ホテルアップルランド」は、格調の高さを誇る本格的ホテル。施設内に設けられた温泉もみな贅沢で快適だ。館内にはレストランや売店、ラウンジなどが整えられていてゴージャスな雰囲気を楽しむ。事前に予約を入れればレストランでの夕食も可能。春先には桜見物、8月には平川ねぶた祭りが楽しめる。近辺にはそのねぶたを展示しているねぶ



た展示館や、日本三名園の一つである盛美園もある。同施設は津軽の中心に位置するため、車で1時間圏内に有名な観光地が集まっており、世界遺産の白神山地、弘前公園・弘前城などを回ってみることができる。

りんごの浮いた露天風呂



「苹果の湯」の内湯



美足の湯

### りんごの浮いた露天風呂

施設内には、りんごの浮いた露天風呂が有名な「苹果(ひょうか)の湯」と、竹炭効果によって体の汚れの落ちやすい「竹炭の湯=満天の風呂」という二つの浴場がある。他に「りんごの足湯 美足(みあし)の湯」という無料開放の足湯がある。

**Data** RVパークアップルランド

利用料金1泊1,000円。チェックイン:当日14:00/チェックアウト:翌日11:00、  
電源使用料:500円、ゴミ処理:500円



青森県

## RVパークさかた温泉

住所：青森県上北郡七戸町字東上川原20-20  
☎ 0176-62-6376 平日4:30～20:00

### 情緒ある町中の温泉施設

「さかた温泉」は、津軽、下北、八戸方面へのアクセスが良い七戸町にある温泉施設で、繁華街まで徒歩5～10分ほどで行けるというのが魅力の一つ。RVパーク利用時に供給される電源も、延長コードを使わずとも簡単に車に接続できる位置にあり、しかも供給アンペア数は30Ah。使用電力の多いエアコンも安心して使える電源能力が用意されている。

**Data** RVパークさかた温泉

RVパーク利用料金=1泊1,000円。  
要予約(1日前の20:00まで)。  
電源代、ゴミ処理代込み



### 杉屋敷 奥山

揚げ物、刺し身などの各種定食から居酒屋メニューまで。本格的日本料理が食べられる七戸町を代表する割烹「杉屋敷 奥山」。お薦めは地元和牛の陶板焼き。

**Data** 杉屋敷 奥山

上北郡七戸町字影津内111  
☎ 0176-62-6077 火曜定休



### 贅沢なかけ流しの快適温泉

朝の4時半になると、軽トラなどに乗った地元の人たちが集まってくる「さかた温泉」。お風呂は、大浴槽ひとつに、中浴槽がふたつ。そのひとつは泡風呂。ほかにミストサウナ、高温サウナも完備。

**Data** さかた温泉

温泉利用時間は5:00～22:00。  
大人250円、小学生100円。  
休憩場所は入浴料+250円で一日利用可。





## 岩手山麓にある 自然味豊かな温泉

### Data ぬくもり温泉

施設内にある「ぬくもり温泉」は、低張性弱アルカリ性温泉（泉温度37.1℃）。  
入浴料金は大人400円。子供（小学生以上）300円。入浴時間は06:00～09:00 / 10:30～22:00

岩手山麓の豊かな自然の中にある「ぬくもりの里NUK」は、その恵まれた環境の中で、夏は釣り、冬はスキーが楽しめるリゾート地の温泉だ。バーベキューレストラン「山麓亭」では、岩手牛と地元産の旬の野菜をたっぷりと用いたバーベキューが楽しめる。またレストラン「秋桜」では、しゃぶしゃぶ肉がたっぷり入った特製醤油ラーメンや、ちよっぴり辛口な四川激辛塩ラーメンが味わえる。近くには有名な小岩井牧場もある。



## column ペットと一緒にくるま旅

### ボクも一緒に楽しむワン!

ペット連れドライブで大事なものは、犬を乗せる位置。飼い主の体に触れたがる犬は、そのままドライバーの膝に跳び乗ってきたり、足元に絡みついたりして危険なので、運転席に寄せないように習慣づけることが大事。また助手席に座らせるときは、直接座らせるのではなく、クレートを使う。その方が急ブレーキなどをかけたときも体が放り出されなくてすむので安心だ。また酔いやすい犬は、揺れが一番少ない場所に置く。基本的にはタイヤとタイヤの間。そのとき、顔も進行方向に向かせておく。

犬を連れて車で旅行する場合、レストランや立ち寄り湯に寄るときに犬を車内に残していくことになるが、知らない土地にポツンと残されることは犬にとっても不安なこと。車が混み合っているところに犬を置いていく場合は、カーテンなどで室内を遮断し、外から他人に覗かれないようにする。

留守番を納得させる方法の一つに、車に戻ったときに「ご褒美」を上げるという方法がある。少量でいいからドッグフードなどを一口与えるといい。



## column 湯YOUパークでのんびり車中泊

### くるま旅と温泉がセットで楽しめるシステム

湯YOUパークというのは、「くるま旅クラブ」の会員が、日本全国のホテルや旅館の温泉を利用して、その駐車場で車中泊を楽しむというキャンピングカーならではの旅行形態をいう。このシステムの特徴は、ホテルの部屋を取るよりも安く宿泊しながら、ホテルの宿泊客と同等の入浴サービスが受けられるところにある。ホテルの駐車場を借りるための費用が若干発生するが、代わりに誰にとがめられることなくホテルの駐車場で宿泊できるし、通りがかりの車両が入って来ないため安全性も保たれる。現在は100カ所以上のホテル・旅館がこれに加盟している。

